

現代文B（3 学年）のシラバス

科目	現代文B	単位	2	学年	3
使用教科書	高等学校 現代文B（第一学習社）			副教材等	現代文B 学習課題集（第一学習社）

学習の到達目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。
---------	---

評価の観点				
a. 関心・意欲・態度	b. 話す・聞く能力	c. 書く能力	d. 読む能力	e. 知識・理解
国語で理解し表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重して其の向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞きとったりして、自分の考えを深め、発展させている。	必要な情報を用い、相手や目的、課題に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えを深め、発展させている。	近代以降の文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身に付けている。

時数	学習項目	学習内容(ねらい)および評価の観点	a	b	c	d	e	評価方法
3	写真の持つ力	- 評論の読み方に習熟する。 「ジャーナリズムに何ができるのか？」という問いに対する筆者の考えを理解する。 - 写真というメディアの持つ特徴について調べ、まとめる。	○			○	○	- 授業態度 - 発問評価 - 指名音読 - 学習課題集の提出 - 定期考査
3	未来世代への責任	- 評論の読み方に習熟する。 - 環境問題について経済学的な側面から理解し、その解決方法について考察を深める。	○			○	○	- 授業態度 - 発問評価 - 指名音読 - 学習課題集の提出 - 定期考査
3	タオル	- 小説の基本的な読み方を習得する。 - 場面の展開と、登場人物の心情について、正しく読み取る。	○			○	○	- 授業態度 - 発問評価 - 指名音読 - 学習課題集の提出 - 感想文の提出 - 定期考査
4	言語が見せる世界	- 評論の読み方に習熟する。 「プロトタイプ」という概念とその形成について理解している。 「世界を語り尽くすことはできない」とはどういうことかについて話し合う。	○			○	○	- 授業態度 - 発問評価 - 指名音読 - 学習課題集の提出 - レポートの提出 - 定期考査
1	情報の探し方	- 目的や課題に応じてさまざまな情報を収集し活用する方法を習得する。 - 自ら目的を設定し、図書館・インターネット・インタビューを利用して、必要な情報を収集する。	○				○	- 授業態度 - 発問評価 - 指名音読 - 課題の提出
2	意見文の書き方	- 目的や課題に応じてさまざまな情報を収集し活用する方法を習得するとともに、それをすすんで表現する態度を養う。 - 意見文の書き方を習得する。 - 自らの問題意識を絞り込みんだテーマを設定し、それについての自分の意見をしっかりと主張する。 - テーマに関連のある情報を、的確に収集する。	○				○	- 授業態度 - 発問評価 - 指名音読 - 課題の提出
4	いのちのかたち	- 評論の読み方に習熟する。 「いのち」という言葉に表れている日本人の生命観について理解する。 「いのち」と「生命」の違いについて考え、話し合う	○			○	○	- 授業態度 - 発問評価 - 指名音読 - 学習課題集の提出 - 定期考査
2	足と心	- 詩の読み方に習熟する。 - 散文とは異なる、抽象的な現代詩のおもしろさを積極的に味わう。	○			○	○	- 授業態度 - 発問評価 - 指名音読 - 学習課題集の提出 - 感想文の提出 - 定期考査

時数	学習項目	学習内容(ねらい)および評価の観点	a	b	c	d	e	評価方法
5	身体の個性	・評論の読み方に習熟する。 ・人間のあり方はどのようなものか、また、他者とのかかわりはどうあるべきかについて、考えを深める。 ・作品で述べられていることをもとに、自らのあり方を振り返る。	○			○	○	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・感想文の提出 ・定期考査
1	報告文(レポート)の書き方	・目的や課題に応じてさまざまな情報を収集し活用する方法を習得するとともに、それをすすんで表現する態度を養う。 ・報告文(レポート)の書き方を習得する。 ・ビジュアル面などで工夫をして、わかりやすい報告文を書く。 ・不明な点が残るものを検討課題としてあげ、引き続き調査する。 ・不十分な点を振り返り、次につなげる。	○				○	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・課題の提出
1	研究発表のしかた	・目的や課題に応じてさまざまな情報を収集し活用する方法を習得するとともに、それをすすんで表現する態度を養う。 ・研究発表のしかたを習得する。 ・入念な準備に基づいて、整然と落ち着いて発表する。	○				○	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・課題の提出
2	要約のしかた	・要約のしかたを習得する。 ・筆者の主張を的確に理解する読解力とともに、それを簡潔にまとめる表現力を養う。 ・要約の手順に従って、要約する。 ・指定された字数に合わせて、適切に推敲を行う。	○				○	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・課題の提出
10	舞姫	・ある程度の長さのある小説の読み方に習熟する。 ・文語体の小説を読むことに慣れる。 ・近代の代表的な小説を読み、時代や人間のあり方について理解を深める。 ・文語体の小説のおもしろさを積極的に味わう。 ・登場人物を自分に引きつけて理解する。	○			○	○	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・感想文の提出 ・定期考査
4	定型があつてこそおもしろい	・文芸評論の読み方に習熟する。 ・短歌に対する理解を深める。	○			○	○	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・課題の提出 ・定期考査
5	枯野抄	・ある程度の長さのある小説の読み方に習熟する。 ・人間の心理について考えを深める。 ・芥川龍之介について、知識や関心を持つ。	○			○	○	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・感想文の提出 ・定期考査
6	檸檬	・近代を代表する小説を読み味わう。 ・「私」の心の動きを的確につかむ。 ・梶井基次郎について、知識や関心を持つ。	○	○		○	○	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・感想文の提出 ・定期考査
10	「である」と「すること」	・まとまった分量のある評論を読解する。 ・『『である』論理』と『『すること』論理』の違いを正しく理解する。 ・『『である』こと』と『『すること』こと』について、自身の価値観に引きつけて考える。	○			○	○	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・定期考査
4	句を切る	・文芸評論の読み方に習熟する。 ・俳句に対する理解を深める。	○			○	○	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・学習課題集の提出 ・定期考査